



働きながら学位取得に挑む ～社会人ドクターへの道～

私は、東海テクノに在籍しながら三重大学大学院へ通い、3月に博士後期課程を修了、博士学位を取得いたしました。在籍していた3年間は、多くの方に支えられながら、社会人として業務を遂行しながらの日々でした。博士と言えば、固い、とっつきにくいなどといったイメージを持たれているかもしれませんが、学位を目指すことになったきっかけや課程をお伝えすることで、少しでもそのイメージを払拭できればたいへん喜ばしく、博士を身近に感じていただければと思います。

私は2013年から、三重大学大学院地域イノベーション学研究所の矢野教授と共同研究を行っていました。その矢野教授から声をかけていただいたことが、博士学位取得を目指したきっかけです。当時の社長市田に強く後押しされたことも大きな励みとなりました。社員が博士号取得することによる企業価値向上や、技術者にとって博士学位を取得することの利点について、市田が話してくれたことを今でも覚えております。

受験を経て、入学後は若い学生との交流や学食など、久しぶりの大学生活に心躍らせていましたが、時はコロナ禍であり、

残念ながらかなり制限された学生生活となってしまい、講義や研究発表はオンラインで実査されることが多かったです。

さて、私の学位論文は、「畜産物中に残留するアブラマイシンの定量方法開発に関する研究」をテーマに行いました。アブラマイシンは家畜に対し用いられるアミノグリコシド系抗生物質の一つで、畜産物への残留基準値が設けられています。アブラマイシンは水に溶けやすい成分であるため、前処理や機器分析に工夫が必要で、従来法は煩雑で汎用性の低い手法が用いられています。そこで、より簡易で汎用性の高い測定方法の開発を目的としました。牛肉の筋肉や脂肪、肝臓を用いて測定方法の検討、最終的にはその測定方法の妥当性評価を行い取りまとめています。



これらの内容と成果について、論文の投稿や国際ワークショップで発表を行い、学位論文について審査を経て、博士学位取得に至りました。これまでは、環境や水道水に関する分析・研究発表を主に行ってきましたが、食品に関する分析についても経験することが出来、新たに得るものが多くありました。また今回活用した技術は、他の類似成分の測定や環境水・排水などの測定についても応用できるものとして期待しております。

この3年間は、外部発表をする機会も増え、多くの方からの客観的な質問や専門性の高い方からのご意見など伺うこともできました。特に、日本食品化学学会では私のポスター発表にも多くの方が訪れて下さり、その中に「アブラマイシンの分析は難しく、教えてもらいに来た」と言われた方がおり、改めて私の研究の意義を実感することが出来ました。こういった経験をもとに、社内では後進の指導や機会の創出などに務め、皆様に信頼していただけるような企業の一員でありたいと思います。今後共よろしくお願いたします。

株式会社東海テクノ 環境事業本部
応用ラボGr 小笠原 英城

ココに 災害時の復旧を安全且つ確実に！ 技あり！ (除菌、消臭、防カビ)

当社ではSEMA（シーマ）緊急災害対応アライアンスへの加盟を機会に、震災時の津波や豪雨時の浸水被害への備えは必須と、自衛隊で採用されている災害復旧支援薬剤を備蓄しています。また今回、当社と同じく海拔が低く、河川の近くに立地している川越町様への寄付も受け入れていただきました。庁舎とい

公共財産の保全と、有事の際の災害対策本部としての機能保全を担保いただけるのではないかと考えています。商品にご興味がある方は営業員までご連絡ください。



東海テクノからのお知らせ

「e-計量、発行すればするほど、森が広がる！」活動開始

当社では以前より、電子による報告書の発行サービス（e-計量）を推進しています。この活動をより目に見える形にして、環境へ貢献できないかとVol.159号でご紹介した「Present Tree」の活動に賛同することといたしました。今回は、初回ということもあり開始より2年間にe-計量へ切り替えていただいたお客様社数＝植樹1本とし、東京檜原村に71本の苗木をPresentしてきました。皆様の賛同が広がることで、脱炭素社会への貢献になります。ペーパーレスに切り替えてみようかとお考えのご担当者様は営業員までご相談ください。今回の植樹イベント参加の様子はまた次号にてご紹介できればと思います。



社員プチコラム

野口 亮太 (環境事業本部 四日市分析センター フィールドGr)

皆さんはどのような自己投資をされているでしょうか。今回は身体への自己投資について紹介します。平日は仕事をして、休日も研究で全国各地を飛び回っている私は、疲れた身体のケアをしたいと思い、いい枕を購入しました。休日に激しく動き回って迎える月曜日は体力がゼロに近いですが、【ブレインスリープピロー】というオーダーメイドを超えると言われる枕により、質の伴った睡眠を確保できるようになりました。急速に元気を取り戻して、一つでも多くの自然環境を次の世代へつなぐべく尽力したいと思います。



編集後記

今年のGWは多くの方が移動されたようですね。皆様はいかが過ごされましたでしょうか？私は金沢へ行ってたため、5/5の地震に遭遇してしまいました。その後も震度4以上の地震が全国で頻発しています。災害は起きないことが一番ですが、避けられないものなので、これを機に備えを再確認していただければ幸いです。(みっちー)

